

平成 29 年度 動物愛護週間中央行事実施結果

1 動物愛護週間中央行事への参加

動物愛護週間は、広く国民の間に、命ある動物の愛護と適正な飼養について理解と関心を深めるために設けられているもので、国及び地方公共団体はその趣旨にふさわしい行事が実施されるように努めなければならないことが「動物の愛護及び管理に関する法律」第4条に定められている。

本会は、本年も、東京都内で開催された「動物愛護週間中央行事」に、国及び東京都、台東区ならびに動物愛護団体等で構成する動物愛護週間中央行事実行委員会に主催者構成団体として参画した。

2 平成 29 年度 動物愛護週間中央行事の実施結果

平成 29 年度 動物愛護週間中央行事は、屋外行事が、9月23日（土）上野恩賜公園噴水池前広場・上野動物園で、屋内行事が、9月24日（日）東京国立博物館 平成館講堂で開催された。

【スローガン】「いのち輝け 人と動物の愛の輪で」

【テーマ】“ペットも守ろう！ 防災対策”

(1) 9月23日(土) 11:00～16:00 屋外行事

屋外行事は、上野恩賜公園噴水池前広場・上野動物園にて開催された。

屋外ステージでは、動物愛護セレモニーを始め、ひとと動物の防災を考える教室、荒井隆嘉氏による犬のしつけ方教室、台東区防災普及指導員による防災のお話、TRVA 夜間救急動物医療センター院長 中村篤史氏による自分でできるペットの応急処置、齋藤慈子氏による猫の魅力と災害にも役立つお話、○×クイズ大会等が行われ、各展示ブース・広場等では、地震体験車、煙体験ハウス、東京都動物愛護相談センターのお仕事紹介、こども広場、ペット写真コンテスト、スタンプラリー等、各種の催しが行われ、来場者は約7,000名であった。

平成 29 年度 動物愛護週間中央行事（屋外行事の様子）



会場入口のアーチ



動物愛護セレモニー



動物愛護宣言を行う境専務理事



地震体験車



煙体験ハウス



動物お絵かきコーナー



マイクロチップ普及啓発コーナー

本会は、実行委員会構成団体として、事前の各種会議に参画するとともに、動物愛護セレモニーでは、境政人専務理事が動物愛護宣言を行った。

また、ブース展示では、インフォメーションブース、動物お絵かきコーナー、マイクロチップによる個体識別措置事業の展示を担当した。

(2) 9月24日(日) 13:00～16:30 屋内行事

屋内行事は、東京国立博物館 平成館講堂にて、以下の2部構成で実施され、参加者は186名であった。

まず、環境省をはじめ実行委員会構成団体による各表彰式が行われた。本会は、「第29回 日本動物児童文学賞表彰式」を実施した。

次に、平井潤子氏による基調講演「ペットの防災対策を考える」が行われ、環境省・東京都による報告「ペットの災害対策にかかわる行政の取組」に引き続き、パネルディスカッション・質疑応答「ペットの防災を考える」が開催された。

〔第29回 日本動物児童文学賞表彰式〕

本年度大賞受賞者である海見みみ氏に、亀澤玲治環境省自然環境局長から環境大臣賞、境政人本会専務理事から日本動物児童文学大賞、小柳雅一損害保険ジャパ

ン日本興亜(株)団体・公務開発部第二課長から副賞が授与された。

続いて、優秀賞受賞者であるスーザンももこ氏に、境政人本会専務理事から日本動物児童文学優秀賞と、栗原暁アニコム損害保険(株)東日本営業1部長から副賞が授与された。

さらに、もう一人の優秀賞受賞者である司城みずほ氏に、境政人本会専務理事から日本動物児童文学優秀賞と、小柳雅一損害保険ジャパン日本興亜(株)団体・公務開発部第二課長から副賞が授与された。

【日本動物児童文学大賞】

「ネコの町」 海見みみみ (東京都)

【日本動物児童文学優秀賞】

「ふるさと ぼろり」 スーザンももこ (東京都)
「空からふってきたレニー」 司城みずほ (三重県)

〔講演 & パネルディスカッション〕

【講演】「ペットの防災対策を考える」

講師：平井潤子氏

(NPO 法人アナイス 代表／
(公社)東京都獣医師会 事務局長)

【報告】「ペットの災害対策に関わる行政の取り組み」

【報告1】「ペットの災害対策について ～環境省の取組～」

報告者：則久雅司氏
(環境省自然環境局総務課
動物愛護管理室 室長)

【報告2】「ペットの災害対策について ～東京都の取組～」

報告者：鮫島弘尚氏
(東京都福祉保健局健康安全部
環境衛生事業推進担当課長)

【パネルディスカッション・質疑応答】

「ペットの防災を考える」

司会：江口ともみ氏 (1級愛玩動物飼養管理士)

パネリスト：

青木貢一氏 (一財)ペット災害対策推進協会
理事長)

平井潤子氏 (NPO 法人アナイス 代表、
(公社)東京都獣医師会 事務局長)

矢崎 潤氏 (家庭犬しつけインストラクター)



第 29 回 日本動物児童文学賞表彰式での受賞者とプレゼンターの記念撮影